

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2023年12月15日
研究終了日	2025年3月31日 まで
研究の名称	本邦におけるRhD陰性妊娠の周産期転帰と管理法の実態調査
研究対象	RhD陰性妊婦のうち、2018年4月から2023年3月の間に当院で周産期管理を行った20歳以上の妊婦の方々。
対象材料	診療記録
対象期間	2018年4月1日～2023年3月31日
研究の目的意義	血液型には代表的なABO血液型以外にも、RhD血液型があります。赤血球の表面にD抗原が存在するかないかで、RhD陽性・陰性を判断します。RhD陰性血液型の妊婦は全員、体内でD抗原に対する抗体ができるのを予防するために、妊娠中に血液製剤を投与しますが、もし胎児もRhD陰性血液型であれば、投与は不要です。妊娠中の母体血を用いて、胎児のRhD血液型を判定する方法が開発されたため、その方法を日本で導入するにあたり、実際に投与が不要な症例数が、日本でどの程度いらっしゃるかを調査しています。
方法	診療録から診療時のデータを収集します。
個人情報の取り扱い	個人情報は院内で取り扱い、匿名化等により院外には出しません。
問い合わせ先 (研究責任者)	市立豊中病院 産婦人科 研究責任者：辻江 智子 TEL06-6843-0101